



株式会社 木村工務店

「家づくりのプロデューサー」

私たちは常に「お客様が愛着を持てる家づくり」を
心がけています。お客様との打ち合わせの中で
企画・設計・見積もり・現場監督・職人
それぞれのプロフェッショナルが自分の専門とする分野で
お客様の要望を受け止めます。そしてお互いの連携をとり
最良の方法を考えて、一邸一邸施工してまいります。
そのための良き環境作りが私の仕事です。

代表取締役社長 木村貴一

 ····· 木村工務店の家づくり

 ····· 施工例 新築

 ····· 施工例 リフォーム

 ····· 施工例 建築家とのコラボレーション

 ····· Kさんとの家づくり

 ····· 木村工務店の出来るコト

 ····· 木村工務店ものづくりの仲間たち

 ····· まちのえんがわ

 ····· 会社概要・沿革

木村工務店の家づくり

顔が見える家づくり

家を建てようと考えた時、選択肢は大きく分けて3つあります。ハウスメーカーで建てる事、建築家に依頼すること、そして工務店で建てる事。

それぞれに家づくりの形がありますが、実際に「家を建てている」のは工務店だけです。ハウスメーカーの場合も、建築家に依頼した場合も、下請け会社が施工します。「家を建てる、施工する」という視点で見た時、工務店だけが施工を請負っています。工務店以外は家を建てていない。そう言つと少し言い過ぎでしようかでも、唯一家を建てている存在としての工務店。そう考えると、工務店というものは少し興味を覚えます。工務店の家づくりとは。そもそも工務店とは。「木村工務店の家づくり」を探してみたいと考えています。



木村工務店が建てた家

毎回違うものを建てるこ

思いを積み重ねていく家づくり



木村工務店が実際に建てた家を見る
と、どれも性格の異なる建物となっています。和の趣、シャープな外観、白い壁が
目を惹く住宅。ここで紹介し切れない
他の家もまた、それぞれの個性を持つて
います。工務店の中にはその会社の象徴
ともいえるモデルハウスを持つところも
あります。そこには自分たちの家づくり
への自信と主張があります。以前、木村工
務店の木村社長に、「なぜモデルハウスを
つくりないのか?」と訊いたことがあります。
その時、その理由をごく簡潔に「毎回
違うものを建てるから」と答えてくれま
した。

確かに、木村工務店は毎回違うものを
建てています。「デザイン」というより、「ユ
ニク」といったほうがしっくりと伝わる
かもしれません。違う工務店が建てれば
全く違った建物になるのは分かります。
でも、同じ施工会社が、同じような仕入
先から材料を手に入れてつくるのに、な
ぜ毎回違つてくるのか。

それを紐解く力が、木村工務店の家
づくりにあると考えます。木村工務店の
建築士、田中さんに木村工務店の設計・
デザインというものについて訊いた時、
「工務店ならではの設計」を目指している
と話してくれました。工務店ならではの
設計。それについて詳しく尋ねると、「施
主の想いを反映させる設計」それを叶え
るために、「施工前に、自分たちが設計し
たものを基に、施工が始まつた後でも、施
主と現場監督を含め、一緒に定例打ち合
わせを通じて、施主の想いを積み上げて
いく」と話してくれました。

「施主の想いを積み上げていく家づく
り」。一体それはどんな家づくりなのでし
ょつか。木村工務店が建てた家の施工例
を見た後、実際に木村工務店で家づくり
をしたKさんに、その意味を探るために
も、話を聞いてみたいと思います。

「Kさんとの家づくり」へつづく



1 土地探しの お手伝い

(株)日住サービスを当社の不動産窓口とし、一緒に土地や中古物件をお探しするサービスを提供
その土地ではどんな家が建てられるのか見極めるお手伝いをいたします

御希望の方には、お金に関する疑問や不安を解消できるよう(株)ビジネスアスリートの
ファイナンシャルプランナーとライフプラン(生活設計)とキャッシュフロー(資金繰り)を
検討する機会を設けております

資金計画の アドバイス

2



アプローチをほのかに照らす照明計画



二間間口(約3.6m)の狭小住宅





3 既存の建物を利用して 自分好みのスタイルへ」

建築主と一緒に使ってプランやコストを考え
愛着のある「カワイイ」と思える住まいをつくる





安心できる
家づくり

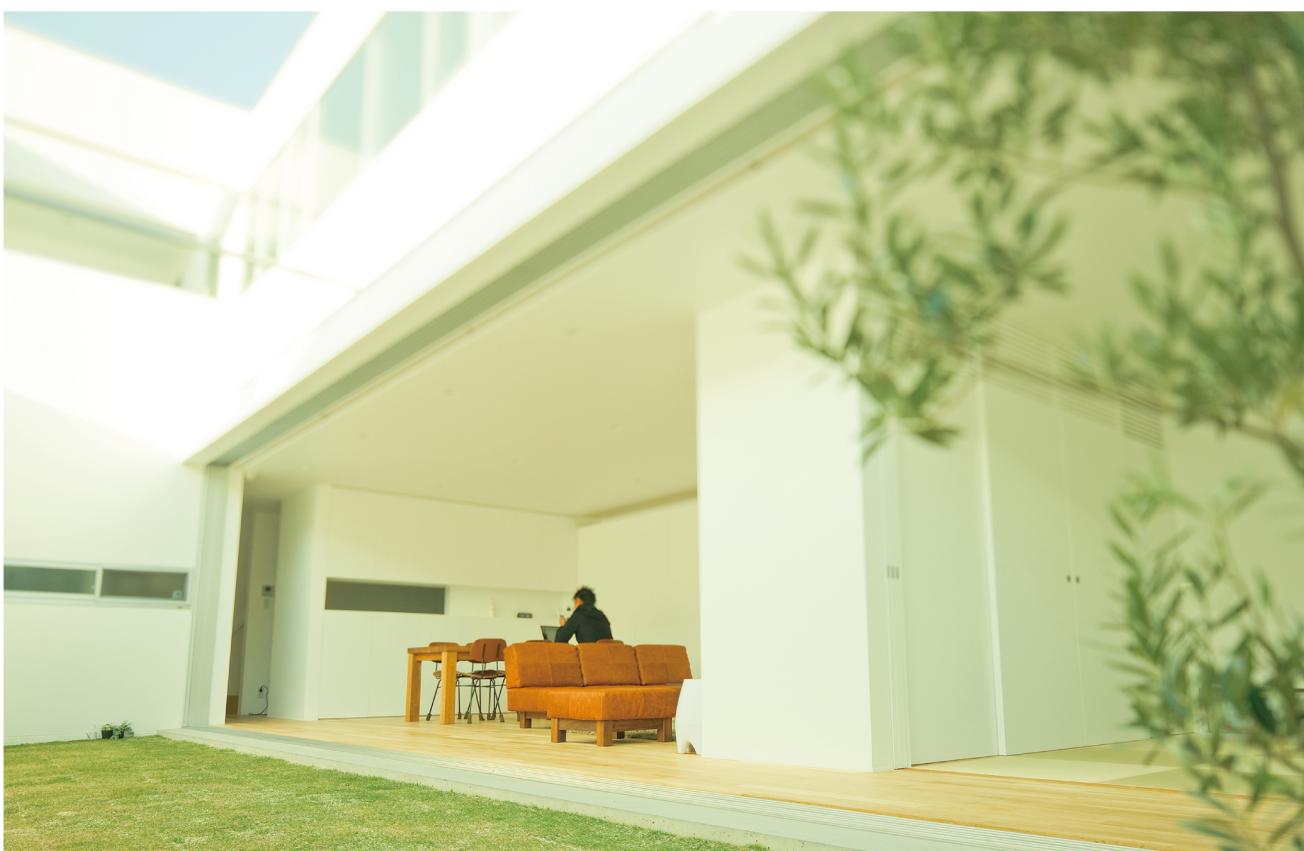
新築・リフォームを問わず
全棟で構造計算を実施します



collaboration



林敬一建築設計事務所×木村工務店



タカヤマ建築設計事務所×木村工務店



Kさんと「木村工務店」の家づくり

家づくりを考えた時、あまりの窮屈さに絶望感を味わったと言うKさん。ところが木村工務店と出会い、選択肢にも入っていた工務店との注文建築で家が建てられるということに。希望通り進んだ家づくりを「本当に楽しかった」と振り返るKさんに、木村工務店との家づくりについて話していただきました。



建てられるという喜び 絶望感から救われた

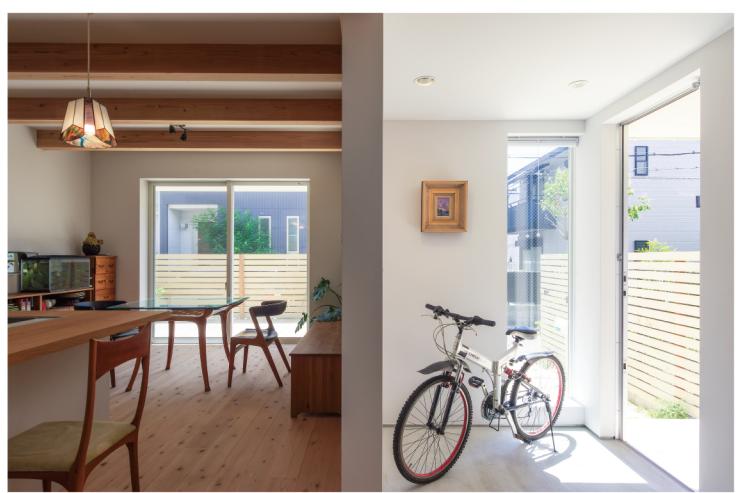
ハウスメーカーや分譲業者を巡って感じたのは、「これでは自分らしい家を建てることができない」という絶望感でした。自分たちが見た住宅業界のシステムは「フリープラン」と言っても、ABCという3つのタイプから選べるというだけで、少しもフリーじゃなかった。建てたい家がその選択肢の中には無かつたんです。万人受けするような、流行りのかっこいい家かもしれないけど、それをいいと思えない自分たちは、どうやって家を建てればいいんだろう…・そんな思いでいました。

その時は工務店で家を建てることは選択肢にもありませんでした。誰でも工場で大量につくられる、ハウスメーカーの方が安いと思うじゃないですか。だから自分たちには工務店で建てるとは無理だと思っていたから、考えてもいませんでした。

そんな時、妻が雑誌で木村工務店の記事を見つけたんです。当然、予算上、無理だと決めつけていたんですが、「ここだけは行ってみよう」と言う妻の言葉に、また当时住んでいたところに近いから、

という理由もあって尋ねてみることにしました。ある意味、自分たちには、自分たちが望む家を建てられない、とあきらめるために行つたところもあります。

でも、それがいい出会いにつながりました。木村工務店が出してくれた具体的な見積を見た時、これなら自分たちが望む家を建てられるかも。という嬉しさが込み上げてきて…。工務店に頼むと、1棟ずつオーダーになるから、ものすごく高くなる。という思い込みは間違いだったんですね。



価値観の合う人達と出会い そこから始まつた家づくり

木村社長や設計の田中さんと会つて話したとき、「この人たちとは気が合う」と直感しました。もちろん家づくりの話もしたんですが、すぐに話題が脱線して、趣味のことなど本当にいろんなことを話しました。信頼できる友達に出会えたような感覚でしたね。

今まで会つてきた住宅会社の人は「4☆だから安心です」「結露がないです」、そんな、家を売るための営業トークを一方的に押し付けてくるだけでしたから。でも、木村工務店は違いました。「どんな家に住みたいのか」「どんな暮らしをしたいのか」そんなところから話をしてくれました。懐が深くてバイタリティのある社長はもちろん、木村工務店のスタッフみんなのファンになつてしまつたんです。私たちのこだわりに耳を傾けてくれ、叶えてくれる人達がいる。大袈裟なようだけど、家づくりに絶望していた私たちにとっては大きな感動でした。

家づくりに限らないのかもしれないですが、大切なのは「人」だと実感しています。「自分らしい家を建てたい」というこだわりを持つている人は、それを受け止めてくれる信頼のできる施工会社との出会いは大切です。そういうところなら、上手く伝えられなくても、自分たちの価値観をしつかりと示せば必ずそれに応えてくれると思います。自分たちの場合、それが木村工務店でした。

日々、現場でつくられていく家 参加しているという喜び

家づくりの現場は、すごく楽しかったです。前の家と建築現場が同じ町内だったので、毎朝、通勤前に立ち寄っていました。自分自身、ものづくりが大好きなので、気になることを訊くと、わざわざ見せてくれたり、質問をすると答えられない場合はきちんと調べてくれたり、すごく丁寧に対応してくれました。木村工務店で家づくりをして感じたのが、同じ注文建築でも、規格品を売っているのではなく、現場で変化していく、本当のオリジナルをつくっているということです。

現場監督の守田さんには、もう本当に感謝しています。現場に毎日行くからいろいろなアイディアが浮かぶじゃないですか。だからその頃は、何か思いつくとすぐ守田さんに電話していましたね。こうしたいという希望を言うと、例えもう工事が始まつていて、今ちょうどそれをしているから無理だけど、こうだつたらできるよ。といつた感じで提案してくれる。こつちが新しい要望を次々と投げかける訳だから、守田さんは大変だったと思います。でも、職人さんを取りまとめ、工程を管理する中で、可能な限りの最善策で応えてくれたと感じています。

自分で家を手作り出来れば一番いいのかも知れないけど、時間的に絶対できない。でも、毎日現場に行つて、スタッフの方と話して、いろんな希望を叶えてもらひながら、少しずつ完成していく様子を見て

いると、自分が家をつくつている気分になつてくるんですよ。とにかく今思うのは、家づくりは積極的になるべき。注文建築なんだから、注文すべきだと思います。そんなこだわりがある人には絶対工務店で家を建てるべきだと思います。

こんなにこだわらなくても、必要最小限の家だつて充分暮らしていけるでしょう。でも、タイル一枚、コンセントの位置一つにさえも思いを込めて、こうやって出来た住まいは本当に、「可愛い」。何十年たつて、ボロになつても可愛いものは可愛いはずです。そんな喜びを私たちに届けてくれた木村工務店に感謝しています。そして、毎日現場を覗いて大工さんと話してから仕事に行くという、あの楽しい日々が終わつてしまつたのが、少し寂しくもあるんですよ。

『住まいnet関西』2006年16より



木村工務店 ができるコト



設計施工

お客様の思いを最大限に反映させるために、お客様との密なコミュニケーションを築くことが家づくりの根幹であると考えています。



建築家との共同作業により、建築的貢献も果しながら、ニーズにあわせた魅力的な建築を目指します。

建築家(デザイナー)とのコラボレーション



「新築住宅を建てたいが土地がみつからない」とお悩みの方や「中古住宅を購入してリフォームしたいけど不安が…」と躊躇されている方、是非ご相談ください。土地探し、物件探しのお手伝いいたします。

土地探しのお手伝い



住宅ローンや子供の教育費、保険の見直しなどお金にまつわるライフプランとキャッシュフロー(資金繰り、お金の流れ)をファイナンシャルプランナーと一緒に検討し、疑問や不安を解消するお手伝いをいたします。

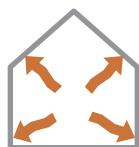
資金計画のお手伝い

木村工務店 スタイル



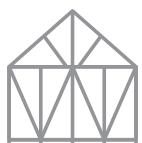
風通しの良い家、昼光利用による明るい家、冬季の日射熱の利用、太陽熱、太陽光の積極的利用など自然エネルギーを、出来る限り活用しています。

自然エネルギーの活用技術



さまざまな断熱工法の適切な施工による暖かな家、日射を遮蔽する技術や通気工法による涼しい家づくりで快適な暮らしを約束します。

断熱工法や通気工法・日射遮蔽による快適な家づくり



構造設計者との共同作業により、建物のすべてに適切な構造計算を行います。

信頼できる構造



大工の手加工にこだわります。また伝統的な木組みの家づくりも伝承していきます。

自社大工の手加工による木組みの家



長く快適に暮らしていただくために、「住み心地」「機能性」を重視して出来るだけムダなくシンプルなデザインを心がけています。

シンプルなデザイン



お客様と一緒に考えていきます。それぞれのライフスタイルにあわせて考え、スペースを有効活用し、そこにデザイン性も加味していきます。

収納計画



五感に感じる自然素材の持つ魅力を適切な施工で、使っていきます。

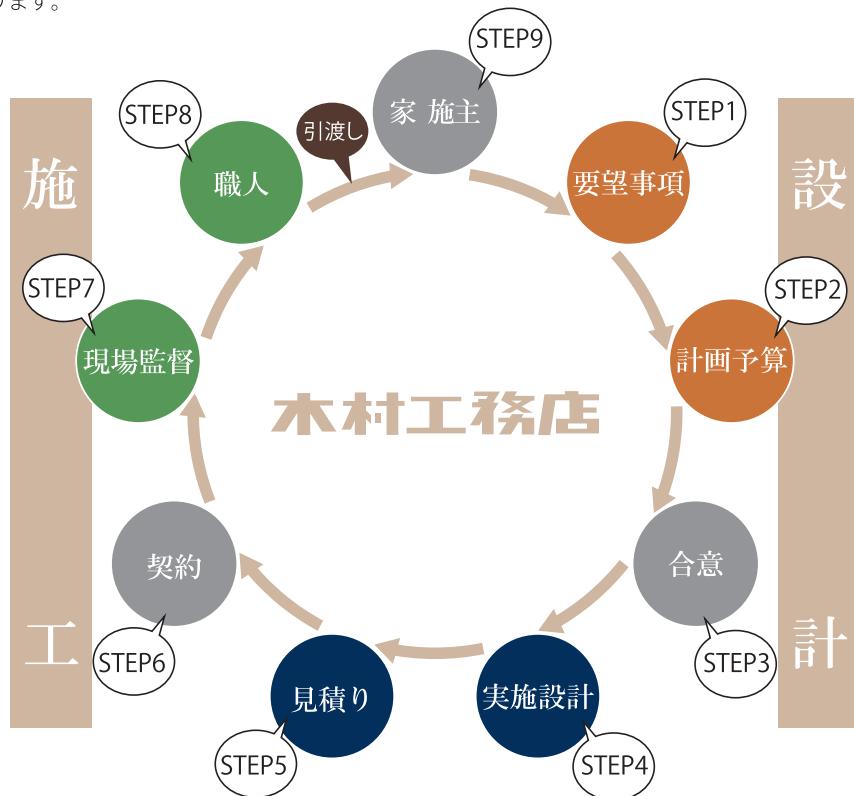
自然素材を適切に活用します



小さな家ではあるけれど、その土地風土にあった町並みになるよう、貢献していきたいと考えています。

町並みをつくっていきたい

「こんなライフスタイルで暮らしたい」「こんな家づくりをしたい」といった、お客様の想いを最大限に反映するために、何度も繰り返し、打ち合わせを重ねていきます。それは木村工務店では家づくりを「お客様と私たちとの協働作業」と考えているからです。お客様の想いを叶えるため、木村工務店では、家づくりをお客様に、明確にご理解いただくため、「9つのステップ」に分けて、打ち合わせを進めてまいります。



STEP5

「実施設計図」作成時の打ち合わせ中も、何度も何度も見積もりの調整を行います。そして、「実施設計図」が完成すれば、見積もりの最終段階となる「見積書」を作成。合意を得て、着工準備に掛かります

STEP6

「実施設計図」と「見積書」の合意が得られたところで、はじめて契約となります。この契約を「工事請負契約」と呼びます。そして現場監督との初顔合わせやスケジュール作成、地盤調査などを経ていよいよ工事に着手していきます。

STEP7

工事が着手されれば家はどんどん造られていきます。

この期間は時間の許す限り現場へと足を運んでみてください。家の愛着をきっと湧いてくるはずです。木村工務店ではお客様と現場との信頼関係を築くため、これから行う作業内容の確認・説明を行うために、工事の各段階で「現場定期打合せ」を設けています。

STEP8

現場で少しでも分からぬこと、気になることがあれば現場監督や設計担当者を通じて質問してみてください。現場の職人にとって工事中の細やかな修正も大切な作業の一部です。

STEP9

工事終了後、施工確認、社内検査を通じて入念なチェックを行います。

万が一不具合があれば手直し工事を、「お引き渡し」。

しかし、家は住みながら完成していくもの。住んでみて初めて気づくこともあります。そのためのアフターフォローやメンテナンスは、工事終了後も徹底しています。完成後もお客様との密なコミュニケーションを築くこともまた、家づくりにおける大切な要素だと考えています。

STEP1

最初のステップは「顔合わせ」です。直接お会いして、理想とする家のイメージや予算などの話を伺っていきます。また、この時点で土地をお探しの方、住宅ローンが未決定の方のお手伝いをすることも可能ですので、御相談下さい。

顔合わせの際にお伺いした要望や、現地調査での結果を踏まえ作成した「たたき台案」をもとに改めて打合せを進めていきます。

STEP2

いろいろな要望をたたき台に書き込みながら、打合せを重ねていきます。この間は、思いついたことをメールやFAXなどでどんどん連絡ください。そうした結果、より具体的になった図面が「計画案」です。決定した「計画案」から工事費の目安を算出した「概算見積書」を作成します。

STEP3

「計画案」を見ながら「概算見積書」にある項目を一つ一つご説明します。また、工事で必要になる総予算を提示するとともに、予算に合うようコスト削減方法などの提案もいたします。予算がまとまるまで徹底した調整を行います。調整を完結させたら、基本設計合意。

以降の作業から費用が発生します。

STEP4

本格的な家づくりのスタートです。

「計画案」をもとに「基本設計図」や時には「1/50 サイズの模型」を製作これをもとに図面の最終段階「実施設計図」の作成に入ります。

構造打ち合わせや役所の許認可を得るための「確認申請書」打合せ、電機水道・ガスの打ち合わせに、家具の打合せまで…。設計図がまとまるまでは、何度も何度も打合せを重ねます。

木村工務店「家づくり」の流れ 新築

東大阪I&W邸

STEP0 施主

初顔合わせ

お父様 ご夫婦、中学生になる娘さんの4人家族。時間がかかるても色々考えて自分たちの納得するモノをつくりたい。キッキンもお風呂も玄関も別々で一世帯住宅にしたい。

お客様のごだわり

家族と共に過ごすほど愛着がわいてくるような家を建てたい。風が通り季節を感じられ、シンプルだけど木の温かさを感じられる家。アイランド型のオールステンレスキッチンをオーダーしたいが、よく分からぬので相談したい。

敷地調査

土地があ決まりの方は設計スタッフが現地へ行き、敷地の様子を探す・確認します。
土地探し
土地をお探しの方は日住サービスの成田さんを当社の不動産窓口として、
土地探しのお手伝いもさせて頂いております。

資金計画

ご要望の方は、(株)ビジネスアスリートの後藤さんによる
ファイナンシャルプランニングを受けることもできます。

STEP5 見積り

見積り

見積調整の比較
設計図が変わると見積書も変更されますので、
その度に「比較表」を提出いたします。
お施主さんの価値観と金額を比べて調整作業を行います。

最終「見積書」

金額にご納得頂くまで調整を繰り返し、最終の見積書を作成。

STEP6 契約

工事請負契約

工事請負契約を交わします。
請負金額のお支払い時期はお話し合いで決定。
目安としては「契約・着工・中間・引渡し」時を区切りとして、
3・4回に分けてお支払い頂くことがあります。
現場監督と初顔合わせ→担当監督・立田

工事のスケジュール(工程)を作成
定例打ち合わせ・施主検査・引渡しといった日程も決定します。

挨拶回り

お施主さんと現場監督・設計者で、ご近所の皆様に工事の挨拶に参ります。
いよいよ工事がスタート、続々と現場が動き出します。

STEP7 現場監督

現場定例打ち合わせ

お施主さん・業者さん(大工さん)・現場監督・設計担当が

一同に集まり現場にて週一回打ち合わせを行います。

社長や工事部長が参加することも。

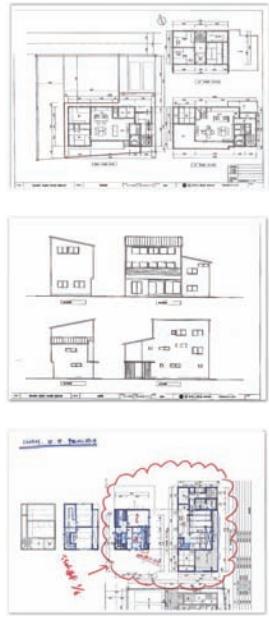
工事に関するご質問にお答えしたり、
ご指摘などを頂戴いたします。

追加変更

追加変更の提出
現場定例打ち合わせの際、追加変更の項目を提出し
ご確認いただきます。

木材見学

ご希望の方には床材の見学などもご案内差し上げます。
また、タイミングが合えば大工が手刻みをしている様子を
当社の加工場で見学して頂く事も出来ます。
上棟前に奈良県吉野の阪口製材所と丸岡木材にて木材見学
I&W邸では2階LDKの梁を杉化粧材でみせることにな
ったので、お施主さんと一緒に木材のどの面を使うのかを
決める「木配り」に参りました。



項目	内容
構造	木造軸組み工法
外観	モダンな外観
内装	ナチュラルな内装
設備	最新の設備

「計画書作成」

お客様のこだわりを整理した「たたき台案」を使い、打ち合わせを重ねて「計画案」を固めて参ります。
I&W様の場合は、ご家族で考えられたプランをお持ち下さいましたのでそれを基にして「たたき台案」を作成いたしました。

設計：山形による「たたき台案」作成

「概算見積書」作成
見積工事部長：富井による「概算見積書」作成

STEP3 合意

基本設計合意

以降の作業から費用が発生します。
「概算見積書」にご納得頂きましたら設計契約を交わし、次の段階へ進んでまいります。

設計費の1／2のお振込みが必要になります。

基本設計図

「計画案」を具体的にした「基本設計図」「模型」を見ながら改めて考慮を行います。
お手持ちの家具や照明の確認図面に寸法を記入してはめでレイアウトしていきます。

STEP4 実施設計

実施設計図

実際に家を造るための図面「実施設計図」の作成に入ります。
ショールームへのご来場。(キッチン・洗面・トイレ・玄関口など)
電気やガスの設備業者を交えコソセントの位置や給湯器の種類など細かな内容の打ち合わせも始まります。
展開図を見ながら空間のイメージを共有化。



STEP8 職人

地鎮祭
土地の神を鎮め、敷地に家を建てることの許しを得て、ご家族の安泰と工事の安全を祈願します。

上棟式
棟が上がったことを喜び感謝し、工事に関する人々が一同に会してお祝いをします。

十五名ほどの専属大工が在中
手伝い
多能工として五名が在中
精霊会
協力業者の皆様による会。現在三十九社が会員

STEP9 完成・引き渡し

十五名ほどの専属大工が在中
手伝い
多能工として五名が在中
精霊会
協力業者の皆様による会。現在三十九社が会員

十五名ほどの専属大工が在中
手伝い
多能工として五名が在中
精霊会
協力業者の皆様による会。現在三十九社が会員

STEP10 家守り

社内検査
社長・工事部長・設計担当・現場監督による現場のダメだし
チェック

構造検査
構造設計事務所による立会。

構造専門とする外部の設計事務所からチェックを受けます。

社内検査

社長・工事部長・設計担当・現場監督による現場のダメだし
チェック

施工検査

構造専門とする外部の設計事務所からチェックを受けます。

引渡し

バストルーム、キッチンなど各業者による器具説明を行います。
そのあと取扱説明書・工事写真などをお渡しし、お引き渡しの完了です。



メンテナンス

家守りの役割
定期的にバースデイハガキを送付いたしますので、何かございましたらお申し付けください。
担当の現場監督が定期点検をお伺いします。

撮影

竣工写真的撮影
お引越し後に協力頂けるようでしたら、カメラマンによる竣工写真的撮影を行います。
撮影された写真は当社の施工例として打ち合わせに使用させて頂きます。



木村工務店「家づくり」の流れ リフォーム 東大阪H邸

STEP1 施主

初顔合わせ

ご夫婦、小学生の娘さんと園児の息子さんの4人家族。ご実家の配管整備をきっかけに話が進み、知人の紹介で木村工務店をお知りになりました。

現地調査

建物の状態を把握するため、現地へ訪問し確認いたします。その際、現況図を製作するための採寸を行います。

奥様のご実家を訪問
木造軸組の平屋住宅

中古物件探し

中古物件をお探しの方は日住サービスの成田さんを当社の不動産窓口として、物件探しのお手伝いもさせて頂いております。

STEP1 要望事項 H邸のことだわり

設計・田中そして木村も交えてお客様のごだわりや要望をお伺いします

お客様からの具体提案

お庭を渝しめるダイニングキッチンを実現したい

キッチンを北側から南側へ移設。一間続きの和室の1つは欄間や障子を残し、庭ともダイニングキッチンとも調和する和室リビングとしました

資金計画

ご要望の方は、(株)ビジネスアスリートの後藤さんによる
ファイナンシャルプランニングを受けることもできます

STEP2 計画予算

「計画書作成」

設計田中による「現況図面」と「たたき台案」作成。
「たたき台案」を元にお客様のごだわりと現状の様子を整理し、打ち合わせを重ねて「計画案」を固めて参ります。

STEP3 現場監督

現場定例打ち合わせ

お施主さん・業者さん（大工さん）・現場監督立田
設計担当田中が一同に集まり現場にて
週一回打ち合わせを行います。
社長木村や工事部長富柳が参加することも。
工事に関するご質問にお答えしたり、
ご指摘などを頂戴いたします。

追加変更

追加変更の提出
現場定例打ち合わせの際、追加変更の項目を提出し
ご確認いただきます。

STEP4 見積り

見積り

見積調整の比較
設計図が変わると見積書も変更されますので、
その度に「比較表」を提出いたします。
お施主さんの価値観と金額を比べて調整作業を行います。

最終「見積書」

金額にご納得頂くまで調整を繰り返し、最終の見積書を作成。

STEP5 見積り

契約

工事請負契約

工事請負契約を交わします
請負金額のお支払時期をお話し合いで決定
現場監督と初顔合わせ→担当監督：立田
工事のスケジュール（工程）を作成
定例打ち合わせ・施主検査・引渡しといった日程もおおまかに決定します。

挨拶回り

お施主さんと現場監督・設計者で、ご近所の皆様に工事の挨拶に参ります。
いよいよ工事がスタート、続々と現場が動き出します。



概算見積書 作成
計画案から工事費の目安を算出した「概算見積書」を作成し、「計画案」をみながら
項目を一つひとつご説明します。工事に必要となる総予算を提示するとともに、
予算に見合ったコスト削減方法の提案などもいたします。予算がまとまるまで
何度も調整を行います。

STEP3 合意

基本設計合意

以降の作業から費用が発生します。
「概算見積書」にご納得頂きましたら**設計契約**を交わし、
次の段階へ進んでまいります。
設計費の1/2のお振込みが必要になります。

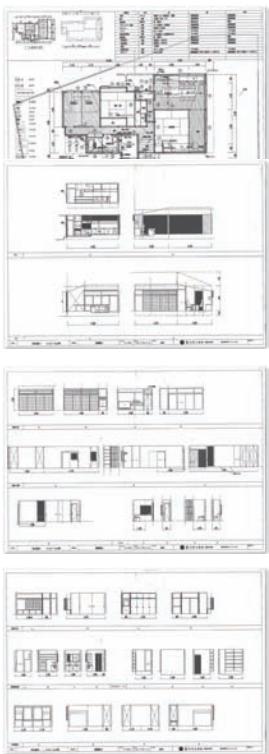
基本設計図

「計画案」を具体的にした「**基本設計図**」「**模型**」を見ながら改めて設計図の考察を行います。
お手持ちの家具や照明の確認図面に寸法を当てはめて
レイアウトしていきます。
見ながら空間のイメージを共有化。

STEP4 実施設計

実施設計図

実際に家を造るための図面「**実施設計図**」の作成に入ります。



STEP8 職人

十五名ほどの専属大工が在中
手伝い
多能工として五名が在中

精闢会

協力業者の皆様による会。現在三十九社が会員
手伝い

STEP9 完成・引き渡し

構造検査

構造設計事務所による立会。
構造専門とする外部の設計事務所からチェックを受けます。

社内検査

社長・工事部長・設計担当・現場監督による現場の
ダメだしチェック

施工検査

気になるところをじっくり指摘下さり

引渡し

バスルーム、キッチンなど各業者による器具説明を行います。
その後取扱説明書・工事写真などをお渡しし、
お引き渡しの完了です。

STEP10 家守り

メンテナンス

家守りの役割
定期的にバスティハイガキを送付いたしますので、
何かございましたらお申し付けください。
担当の現場監督が定期点検にお伺いします。

撮影

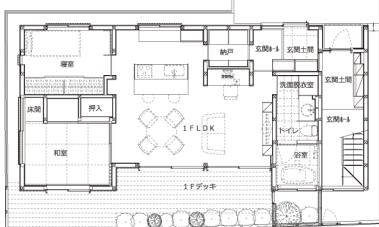
竣工写真的撮影
お引越し後で協力頂けるようでしたら、
カメラマンによる竣工写真的撮影を行います。
撮影された写真是当社の施工例として打ち合わせに
使用させて頂きます。



構造設計
構造設計の専門家による構造計算で耐震診断を行った後、
プランに合わせて
しっかりと計画していきます



Second Floor



First Floor

木造 3階建住宅

建築面積 86.95m²
延床面積 195.16m² (58.92坪)

外部仕上げ
屋根：ガルバリウム鋼板
外壁：モルタル搔き落し

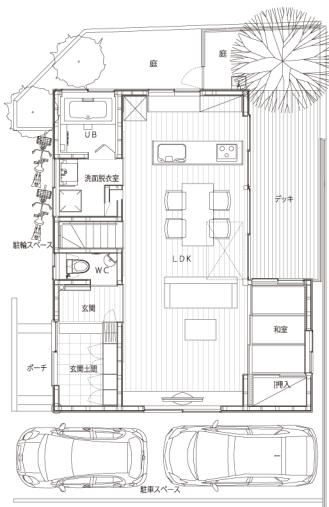
内部仕上げ
床：チークフローリング (1F親世帯)
無垢杉板 (2F子世帯)
壁：クリーンメーカー塗
天井：クリーンメーカー塗
キッチン：TOTO (1F親世帯)
浴室：LIXIL (1F親世帯)
TOTOハーフユニット (2F子世帯)



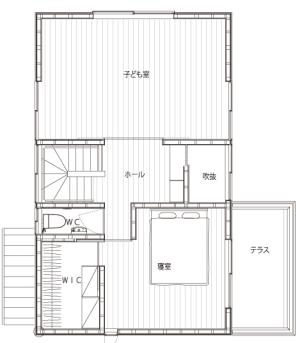
共通仮設費	49.0万円
建築工事	3043.1万円……建築工事内訳
電気設備工事	196.2万円 直接仮設工事 136.1万円
給排水衛生設備工事	143.4万円 土工事 34.0万円
ガス設備工事	23.5万円 地業工事 128.9万円
空調設備工事	52.0万円 コンクリート工事 79.3万円
設備機器	414.5万円 鉄筋工事 44.2万円
・ユニット工事	392.0万円 防水工事 34.2万円
諸経費	タイル工事 32.1万円
	木工事 1202.5万円
	金属工事 22.9万円
	屋根及び構工事 132.3万円
	左官工事 164.6万円
	木製建具工事 233.3万円
	金属製建具工事 137.3万円
	硝子工事 83.7万円
	塗装工事 33.3万円
	外装工事 83.0万円
	内装工事 285.0万円
	雑工事 176.4万円

CASE A new house

工事費 5292.0万円 (税込)



First Floor



Second Floor

木造 2階建住宅

建築面積 57.94m²
延床面積 103.78m² (31.38坪)

外部仕上げ
屋根：ガルバリウム鋼板
外壁：モルタル搔き落し

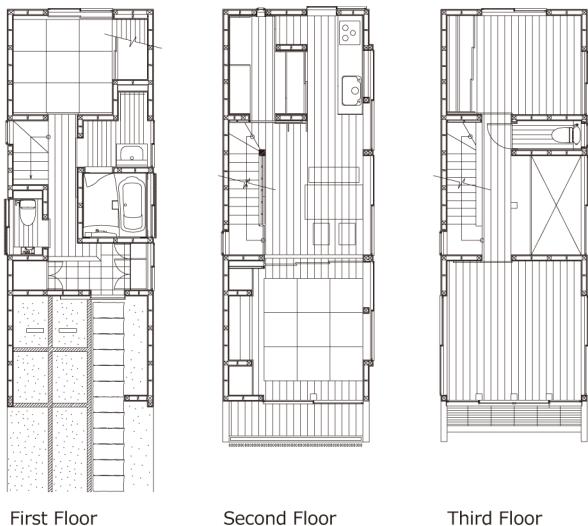
内部仕上げ
床：無垢杉板(節有)フローリング
壁＆天井：漆喰ペニキ+梁は吉野杉表し
EP塗装(寝室・子供部屋)
キッチン：INXA OVA
浴室：INAX システムバス ラ・バス



共通仮設費	49.0万円
建築工事	1657.2万円……建築工事内訳
電気設備工事	1048.0万円 直接仮設工事 94.2万円
給排水衛生設備工事	1204.4万円 土工事 37.5万円
ガス設備工事	15.0万円 地業工事 71.4万円
空調設備工事	別途工事 82.5万円
設備機器	コンクリート工事
・ユニット工事	鉄筋工事 35.1万円
諸経費	防水工事 15.2万円
	タイル工事 9.9万円
	木工事 691.0万円
	屋根及び構工事 73.2万円
	左官工事 101.6万円
	木製建具工事 77.4万円
	金属製建具工事 81.3万円
	硝子工事 47.3万円
	塗装工事 27.9万円
	外装工事 33.3万円
	内装工事 98.0万円
	雑工事 80.5万円

CASE B new house

工事費 2826.6万円 (税込)



First Floor

Second Floor

Third Floor

木造 3階建住宅
建築面積 36.98m²
延床面積 109.42m²

外部仕上げ
屋根：ガルバリウム鋼板
外壁：モルタル搔き落し
+ 窯業系サイディング貼

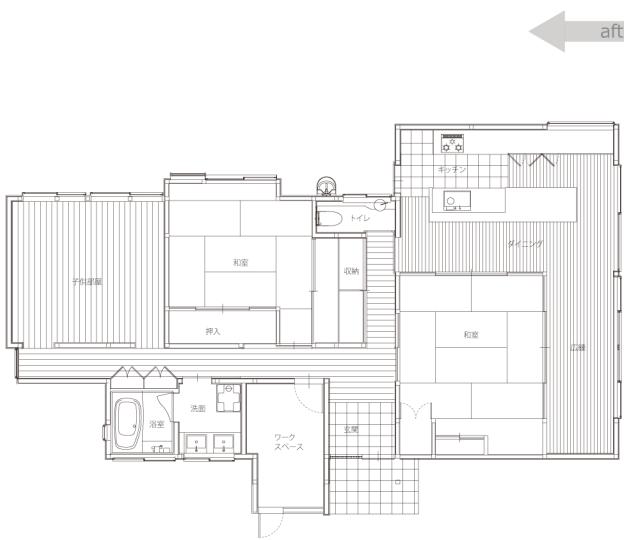
内部仕上げ
床：杉板貼
壁：珪藻土塗+ビニールクロス
天井：杉板貼
キッチン：TOTO システムキッチン
浴室：TOTO バスピア



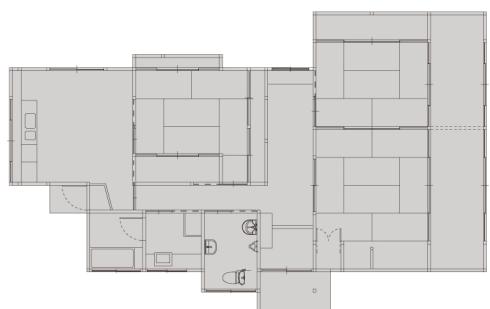
共通仮設費	40.3万円
建築工事	1810.7万円
電気設備工事	114.6万円
給排水衛生設備工事	114.8万円
ガス設備工事	別途工事
空調設備工事	別途工事
設備機器	
・ユニット工事	253.6万円
諸経費	233.0万円
製作家具工事	64.3万円
外構工事	48.8万円
既存建物解体工事	別途工事
設計確認申請費	100.0万円
建築工事内訳	
直接仮設工事	106.4万円
土工事	23.6万円
地業工事	68.0万円
コンクリート工事	47.3万円
鉄筋工事	38.8万円
防水工事	13.6万円
タイル工事	15.3万円
木工事	664.4万円
屋根及び植工事	52.3万円
左官工事	56.6万円
木製建具工事	101.1万円
金属製建具工事	108.3万円
硝子工事	56.4万円
塗装工事	33.8万円
外装工事	131.0万円
内装工事	150.6万円
雑工事	49.7万円

CASE C new house

工事費 2887.5万円（税込）



木造住宅リフォーム
リフォーム面積 121.2m² (36.59坪)
内部仕上げ
床：チークフローリング・土佐梅板貼
タイル貼
壁：漆喰調塗装・珪藻土塗
天井：漆喰調塗装・ラワン合板貼
キッチン： 造成キッチン
(上手製作所+クリナップ+木村工務店)
浴室：リクシル1616

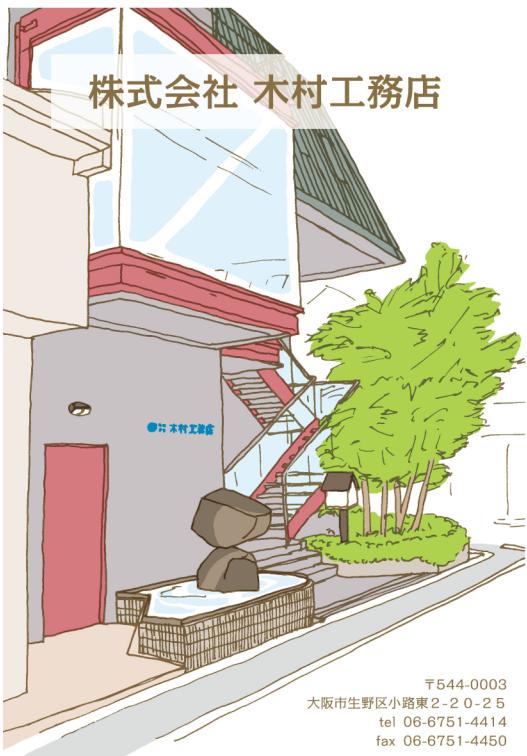


建築工事	1148.1万円	建築工事内訳
電気設備工事	94.0万円	直接仮設工事
給排水衛生設備工事	57.5万円	解体撤去工事
ガス設備工事	19.2万円	基礎工事
空調設備工事	0万円	防水工事
設備機器		木工事
・ユニット工事	286.6万円	屋根及び板金工事
諸経費	161.0万円	7.8万円
製作家具工事	9.0万円	左官工事
外構工事	20.5万円	31.1万円
設計費	50.0万円	建具工事
		163.9万円
		硝子工事
		80.3万円
		タイル工事
		10.9万円
		塗装工事
		46.4万円
		内装工事
		163.6万円
		雑工事
		89.2万円

CASE D reform

工事費 1898.4万円（税込）

建物の工事をスムーズに行うために、専門工事会社のマネジメントを行われています。



ものづくりの大好きなチムが
家づくりを支えています。

多くの人々と関わり、仕事を行う木村工務店さん。その仲間で大切にすること。
気持ちと仲間が木村工務店さんを信頼しているのを感じました。
目には見えない、深い部分の絆が自然と見えた時間でした。

工務店のまわりには
大工さんや協力会社という
力強い仲間がいる!!!
なまこだわる

木村工務店 ものづくりの仲間たち

会長



KIMURA SYOUICHI

社長



KIMURA TAKAICHI

顧問



FUKUMOTO SUSUMU

工務



TOMIMATSU YASUTO



MURAKAMI MASANAO

総務



KOBAYASHI TSUNEZO

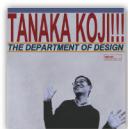


MIKAWA HIROKO



KIMURA HIROMI

設計



TANAKA KOJI



YAMAGATA MANABU



KAWAMOTO KENTA



AOKI MASUMI

まちのえんがわ

現場監督



MORITA TAKUO



TSUJIMOTO TATSUNORI



TATSUTA HIROKI



FURUKAWA MASAYA



TOKUMOTO KOJI



OHMURA KEN

大工



TEAM BESSYO



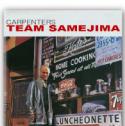
TEAM SASAKI



TEAM FUMINO



TEAM NOBUYAMA



TEAM SAMEJIMA



TEAM KINAMI



TEAM TANIOKA

手伝いさん



精親会



ASADA 鉄筋



DAIWA 解体



DOI 生コン・建材



INABA 内装設備工事



KANAHARA 内装



KAWABATA 木製建具



KAWARATORA 屋根



KAYAMA 人材派遣



KENKO 基礎



KYORITSU 防水



KYOSHIN 給排水設備



MASUDA タイル



MATSUKURA 金物板金



METALTECHNOS 金属製建具



MIKI ガラス



MIWA 鉄骨



MK DENKI 電気設備



MOMOYAMA 型枠



NAKAMURA 仮設



NANIWA 住宅機器



NISSYOU 警備・ガードマン



OKAFUSA 木材



OKAMOTO 電気設備



OHTORI ガス設備



SANWA 塗装・吹付



TANAKA 美装



TOYO 外装・住宅機器



TRY 美装工事



UMIHIRA 造園



YAMAGUCHI 板金



YAMAMOTO 左官



YOKOI 鉄骨金属



YONEDA 生コン・建材・ガラ

「精親会」とは？

木村工務店の家づくりに携わる協力会社の皆さんとの会を「精親会」と呼んでおります。

何十年経っても家を建てた時と同じ業者が、家のメンテナンスにやってくる。

木村工務店では現場監督や設計者や大工と同じように、このお馴染みの職人さんたちも「ものづくりの仲間たち」として大切な存在なのです。



まちのえんがわ

この町に暮らす人の縁を結びたい
この町で働く人の縁を結びたい
この町を日本に世界に結びたい

【まちのえんがわ】とは…

ライブマーリーとして、
ワークショップとして、
縁側カフェとして、

それぞれのライフスタイルに
思いを巡らす木村工務店の路面店です。

〒544-0003

大阪府大阪市生野区小路東2-20-25

電話 0120-06-4414

メール toiawase@kimuko.net

スタッフ常駐日 土・日・月・祝
※平日も自由にご覧ください

まちのえんがわ

公式サイト www.kimuko.net/engawa/

公式facebook
まちのえんがわ



手仕事にふれる場所



Workshop

木村工務店が協力施工業者と一緒に開催しているワークショップ
職人の手仕事にふれられる機会ですのでどうぞお気軽にご参加ください
詳細や日程、お問い合わせ等は公式サイトに随時更新してまいります

戦前からのトラス小屋組が残る木村工務店の一階にある加工場、現在でも大工の手刻みなどで使用している場所であり
「まちのえんがわワークショップ」の主な開催場所でもあります



木村工務店社長の自宅を公開する事から始まった「木村家本舗」
今では様々な人達が集う「まちのえんがわ」のメインイベントでもあります



10月の週末の、
5day Party and many LOVE!!

BOOK in
RESIDENCE

木村家本舗

2012.10.6 sat—10.14 sun OPEN ONLY on the WEEKEND 11:00—18:00
at KIMURA RESIDENCE / MACHINOENGAWA



(株)木村工務店の概要

社名	株式会社 木村工務店
所在地	大阪市生野区小路東2丁目20番25号
創業	昭和12年(1937年)8月
会社設立	昭和24年(1949年)4月2日
資本金	24,000,000円
代表者	代表取締役会長 木村正一 代表取締役社長 木村貴一
建設業許可	大阪府知事許可(搬-21)第14619号
許可の種類	建設工事業・大工工事業・とび・土木工事業 タイル・れんが工事業・内装仕上工事業
建築士事務所登録	株式会社木村工務店1級建築士事務所 大阪府知事登録(又)5348号
	各種建築工事の総合請負
事業内容	企画・設計・監理
	建築資材の販売施工
関連会社	セルドム技建株式会社



(株)木村工務店の沿革

昭和12年8月	木村精一が現地にて建設請負業の個人営業を開始
昭和10年代	木造長屋建築・文化住宅を多数施工
昭和18年10月	戦時中により爆薬収納箱の軍需指定工場となる
昭和20年9月	終戦により建築請負業を再開
昭和24年4月	個人営業を組織変更し株式会社木村工務店を設立 資本金50万円、代表取締役に木村精一が就任
昭和20年代	大阪市の工事を受注し 木造校舎・木造作業所・復興住宅を多数施工
昭和27年8月	本社事務所及び工場を増改築し木工機器を増設
昭和30年代	大阪市の工事を主力にRCの学校建築等を多数施工
昭和33年5月	専務取締役に木村正一が就任 民間の鉄骨造・RC造の工場・マンション・住宅を施工
昭和38年11月	ALCのシボレックス(株)指定責任施工店となり 軽量気泡コンクリート「シボレックス」の施工と販売を開始
昭和40年代	官公庁の工事から民間の工場建設及び住宅 マンション・店舗を主力に施工
昭和44年4月	資本金を600万円に増資
昭和44年12月	営業事務所の増築拡充工事完成
昭和50年代	民間工事100%で受注し、商業施設・住宅・工場を施工
昭和55年9月	資本金を1,200万円に増資
昭和61年2月	旭硝子関西建材(株)と特約店契約を締結
昭和61年4月	建材部門を分離独立しセルドム技建株式会社を設立し 代表取締役に木村正一が就任、建築資材の販売施工に当る
昭和63年1月	代表取締役社長に木村正一が、取締役会長に木村精一が就任
平成	民間工事100%で、住宅から工場 マンション・神社仏閣まで幅広く手掛ける
平成3年5月	本社新社屋増改築工事完成 事務及び設計のOA化に着手する
平成5年4月	専務取締役に木村貴一が就任
平成6年10月	取締役会長木村精一が死去
平成10年代	自然素材の可能性を追求した木造住宅を手掛ける 官公庁工事の受注を再開する
平成10年8月	ホームページを公開する
平成10年12月	IT化に着手しサイボウズを導入する
平成12年4月	パソコンを一人一台体制としサイボウズによる 品質管理システムの構築に着手する
平成12年5月	資本金を2,400万円に増資
平成14年7月	木村貴一がテレビ番組「大改造ビフォーアフター」に 匠として出演する
平成15年代	注文住宅・リフォーム・建築家と協働を主力に受注する
平成18年6月	代表取締役会長に木村正一が就任 代表取締役社長に木村貴一が就任

kimuko.net



株式会社 木村工務店

〒544-0003 大阪市生野区小路東 2-20-25
TEL (06) 6751-4414 FAX (06) 6751-4450
ホームページ <http://www.kimuko.net/>